

11 番（小川義昭君）

ちょっと私の質問に対しての回答がどうもなされていないようなんです。私が言ったのは、先ほども言いましたように、平成 21 年の議会の際に答弁として商工会等との各種団体に働きかけ、協議会を設置し、にぎわいの創出につながる企画・運営に努めるという 9 年前の答弁があるんです。今お聞きしていると、どうもそのことの回答がなされないということはこれは憶測ですけども、余りこのことに対して行政として真剣に考えておられなかったのかな、松任の文化ゾーンのにぎわい創出については考えておられなかったのかなというように私も理解しますし、恐らくこの一般質問を聞いておられる市民の方々もそう理解しておいででないかなと。

いずれにしても、これからそういうふうな形で一生懸命やるということですので、やはり所管は教育委員会とそれから市長部局に分かれている、私はここが一番のせっかくのこの白山市のにぎわいの創出をマイナスにしているのかなというように思います。ぜひ市長、お願いいたします。

後で本当は市長の見解をお聞きしたかったですけれども、そういうことも踏まえて、ただ残念なのは駐車場が充足しているということの答弁はまさか受けると思いませんでした。これだけの文化会館、1,200 席あるところの駐車場のわずか 98 台でございます。これはちょっと考えなきゃいけないんじゃないかなと。

最後になります。

行政にとっては、本来、地域の持続可能性を高めることが最大の使命であり、このたび採択されたビジョンはそのほんの一部に過ぎません。その上で時代の変化に即した臨機応変な施策を矢継ぎ早に繰り出す機転と実行力を行政に求め、あわせて SDG s 未来都市の名に恥じない仕事に心を砕き、いつの日か白山モデルと評価される成果を手にするよう節に御期待申し上げ、私の一般質問を終わります。